

JC NEWS

一般社団法人 長崎青年会議所



目次

1. 理事長挨拶
2. 京都会議
3. 神戸青年会議所
65周年新年互礼会
4. 長崎サミット
5. 手作りランタン体験コーナー
6. 2月例会・定時総会
7. 長崎ブロック協議会
2023年度 会頭公式訪問
9. 3月PR室担当例会
『これからの時代に
求められるリーダーシップ』
10. 4月会務室担当例会
『My Purpose
～自分の存在意義と
JCの繋がり～』
11. 卒業予定者特集
『～お殿様の由来～』
12. アンケート

2023

春号

Vol.780

理事長挨拶

公益社団法人日本青年会議所

「京都會議」が3年ぶりに京都の地にて開催されました。京都會議とは会頭の所信と日本青年會議所の運動の方向性を共有する場です。全国約3万人の青年經濟人の仲間が京都の地に集います。長崎青年會議所からも多くの有志が日本青年會議所に向してくれています。JOMメンバ―も多くの人数で京都まで駆けつけてくれ、3年ぶりの集合写真や料庭八千代さんでのJOMナイトも感無量でした。また、長崎ランタンフェスティバル 手作りランタン体験コーナーにおきましては市民運動として事業を完成させるべく、そして新たな運動を生み出すべく、本年より運営の主幹を「市民団体チームランタン」に移行が実施され

ました。改めてランタンフェスティバルの歴史を振り返ってみると林 敏幸先輩をはじめとする長崎青年會議所OBの活躍によりランタンフェスティバルが生まれ、市民や行政を巻き込み、大きな事業へと拡大し、今や長崎のアイデンティティとして地域に根付き、長崎の經濟にも大きく貢献している事業となっております。これこそまさに「JOM運動そのものです。手作りランタン体験コーナーにおいては次年度以降も主幹ではなくとも



アカデミーメンバーを中心に事業に参画していただくことで「JOM運動の生きたバイブル」として学びの機会としていただくと幸いです。そして3月公開例会におきましては、冒頭のセレモニーから委員会報告、例会アワー、監事講評に至るまで全員が躍動し、全会員で作り上げた本当に素晴らしい例会でした。その後の拡大活動においても多くの仲間たちの入会に繋がるものと確信しています。この勢いを止めることなく中盤戦に臨んで行きましょう！



一般社団法人 長崎青年會議所
2023年度 理事長

山口 知宏

1/20(金)～1/22(日) 公益社団法人日本青年 会議所 2023年度 京都会議

去る1月20日(金)～1月22日(日)、国立京都国際会館におきまして、公益社団法人日本青年会議所2023年度京都会議が「Remember Your Dream」をテーマとして各種フォーラムが開催されました。

京都会議は2020年度ぶりとなる実地開催となり、全国各地の青年会議所メンバーが国立京都国際会館に集まりました。



長崎青年会議所からは約40名の正会員が参加していただき、日本青年会議所へ出向している者への励みとなりました。これからも出向者の応援を宜しくお願いします。

1/26(木) 一般社団法人神戸青年会議所 65周年新年互礼会

去る1月26日(木)、ANAクラウンプラザホテル神戸において、一般社団法人神戸青年会議所65周年新年互礼会が開催されました。長崎青年会議所から24名のメンバーに参加いただきまして誠にありがとうございました。

私自身、他LOMの新年互礼会に初めて参加させていただき良い機会となりました。周年新年互礼会は会場の規模もとても大きいもので招待者が約500名と大勢の方がお見えになり、演出も細かく考えられていて、又、運営についても細かなところまで気を配られており感動致しました。今年、一般社団法人神戸青年会議所におかれまして設立65周年を迎えられましたこと心よりご祝福申し上げます。今後、益々のご発展ご躍進をお祈り申し上げます。



1/29(日)、2/25(日)

手作りランタン体験コーナー

去る1月29日(日)・2月25日(日)、
 手作りランタン体験コーナーを実施しました。長崎ランタンフェス
 ティバルが3年ぶりに開催され、今
 回、事業移行ということで市民団
 体「チームランタン」に引継ぐこ
 ととなりました。



長崎ランタンフェスティバルとは？

長崎新地中華街の人たちが、中国の旧正月（春節）を祝う行事として親しまれていた「春節祭」を1994年より長崎市と長崎JCが連携し規模を拡大する形で「長崎ランタンフェスティバル」として実施し、長崎の冬を彩る一大風物詩となりました。

移行初年度という中で多くの問題が生じましたが、本番では運営サポートとして多くの動員があり無事に事業を終えることができました。ご協力ありがとうございました。この事業を通して、これまで繋げていただいた諸先輩方の凄さを感じました。



この継承を絶やさぬよう、まちづくり委員会として次年度もサポートを続けて参ります。本当にありがとうございました。

2/1(水) 第25回長崎サミット

長崎サミットとは？

長崎県、長崎市、長崎大学、長崎青年会議所、長崎商工会議所、長崎経済同友会、長崎県経営者協会の7団体が一堂に会し、**長崎地域の経済活性化**に向けた活動について話し合う年に2回の会議です。

去る2月1日(水)、平安閣サンプリエールにて行われた第25回長崎サミットに、長崎青年会議所から山口理事長と池田専務が参加されました。今回のテーマは「これからの長崎経済を担う『人』について考える」でした。長崎青年会議所からは、DXの事例や多様性、長崎で起こせるイノベーションについて提言がありました。今後も、産官学と連携して長崎地域の経済活性化に向けた活動を行い、明るい豊かな長崎を目指します。



2/13(月) 2月例会・定時総会

2月定時総会とは？

2月定時総会では、前年度の副理事長及び専務理事より1年間の活動・運動を振り返り、事業報告・会計報告を行い、正会員により議決を行います。※長崎青年会議所では事業年度終了後2ヶ月以内に総会を開催する必要があります。



去る2月13日(月)、ホテルニュー長崎3階鳳凰閣東中において、2月例会・定時総会が開催されました。この例会では会務委員会初の試みとして、ZOOMでの参加を条件付きで認め、オンラインでの参加者も含めた開催となりました。いくつか反省点こそありますが、コロナ禍での出席率や会員の出席に対する意識の向上を実感できました。今後とも皆様が安心して出席でき、たくさんの貴重な機会を提供できる例会となるような設えを目指します。



3/3(金) 公益社団法人日本青年会議所 九州地区 長崎ブロック協議会 2023年度 会頭公式訪問

去る3月3(金)、公益社団法人日本青年会議所より、第72代麻生将豊会頭と小西 毅副会頭にお越しいただきました。

本年度の会頭公式訪問は諫早の地において座談会形式で行われ、長崎ブロック協議会下津浦会長をはじめ、長崎JCからは山口理事長、森下副会長が出席し、長崎県7LOMの理事長及び長崎ブロック副会長の皆様が出席されました。座談会では各LOMの理事長が抱える課題や考えを共有し、



麻生会頭から貴重なお言葉をいただきました。

「過去10年間の退会者が3名しかいないLOMの特徴」「シニアを巻き込んだ会員拡大方法」「逆出向について」

「JCでの時間の使い方」など数多くのことを学びました！
2023年度の日本青年会議所は“夢溢れる未来を描き世界に冠たる日本を取り戻す”をスローガンのもと、“Drive our dreams 日本の魅力で世界を席卷しよう”として運動を展開してまいります。



3/9(月) 3月PR室担当例会『これからの時代に求められるリーダーシップ』

去る3月9日(月)、ホテルニュー長崎鳳凰閣東中において、3月担当例会「これからの時代に求められるリーダーシップ」を開催いたしました。講師にアチーブメント株式会社野地優太様をお招きし、リーダーシップに求められる考え方や本質についての理解を深め、考え学ぶことのできる例会となりました。一般参加者の皆様に、JCはリーダーを育成する組織だということを伝えることができましたと思います。



メンバーの皆様には、多くの一般参加者の動員をしていただき、誠にありがとうございました。



4/10(月) 4月会務室担当例会

「My Purpose～自分の存在意義とJCの繋がり～」



去る4月10日（月）、ホテルニュー長崎におきまして、第71年度4月会務室担当例会「My Purpose～自分の存在意義とJCの繋がり～」を開催いたしました。



公益社団法人日本青年会議所より大阿久友伸ヘッドトレーナーお招きし、JCI日本公認新プログラムPurposeを受講しました。JCの理念への理解と共感を深めることはもちろんのこと、改めて自分自身の価値観を分析し、存在意義や使命について考える例会となりました。トレーナー制度の周知も含め、今後も会員の資質向上を積極的に提供します。



特 卒 業 予 定 者

集 ～「お殿様」の由来～

青年会議所は20歳～40歳のメンバーで構成されており、40歳で卒業します。長崎青年会議所では卒業予定者向けの事業として、「初老を祝う会」「厄入り・清祓い」「卒業式及び卒業生を送る夕べ」などがあります。長崎青年会議所では卒業予定者を『お殿様』と呼びます。



初老を祝う会



厄入り・清祓い



卒業式及び卒業生を送る夕べ

『お殿様』と呼ぶのは長崎だけ??



私達のLOMでは初老を祝う文化もないし、
『お殿様』って初めて聞いたよ。

県外の青年会議所の方

長崎県外の青年会議所だけでなく、
長崎県内の青年会議所も、
卒業予定者を『お殿様』とは呼ばない。

なんで「お殿様」
と呼ぶの??



広報委員会が
取材します!

歴史を調べるために、長崎青年会議所の過去40年分の広報誌（JCニュース）を調べると。。



広報委員長 立川君

広報 松尾君

まず石丸理事長がいたわりの気持ちへと入りました。お殿様と女性達とした。最後は全員肩組みをし「若い理事長の見事な(?)一本締めで閉会して今後の御活躍を期待します。



1985年には『お殿様』と呼んでいることが判明！

伊勢宮神社



長崎では初老を祝う文化はありますが、初老の方を「お殿様」と呼ぶ文化は聞いたことがありません。

私が入会したときには当たり前だった。長崎商工会議所青年部（YEG）でも呼んでいるかもしれない。

松尾先輩

※広報松尾君のお父様

特別会員

入会：H3



松尾 信幸

誕生日:1956-01

田添太一 監事



「卒業するから1年間お殿させてもらおうね」という意味合いかもしれない

広報委員会の仮説

今回の調査では
決定的な答えを得ることができなかったため、
広報委員会で仮説を考えました。

昔のJCニュースを読み返すと、『お殿』の使い方が変わっていた！！



昔は卒業予定者が自身を『お殿』と呼んでいた。近年は現役メンバーから『お殿』と呼んでる！

卒業予定者の方が「一年間お殿（お姫）させてね」って意味合いで使い、それが浸透し『卒業予定者＝お殿』となったのかも！



広報委員会は今後も、お殿・お姫について調べていきたいので、情報ございましたら、是非アンケートのコメントの所に、情報をお願いします！取材させてください！！

JCニュース春号 アンケート



JCニュース春号
アンケート回答のご協力をお願いします。

QRコードを押すとアンケート回答ページに進みます。